

施策番号	0603		
施策名	世界的な交流を視野に入れた文化芸術環境の向上		
概要	文化芸術環境の向上を図るため、国内外の芸術家や市民の交流促進、情報ネットワーク整備と情報発信、拠点施設の機能充実や施設運営の専門家の人材確保・育成を図る。		
担当局・部室	文化市民局・文化芸術都市推進室	共管局・部室	
上位政策	6 文化		
施策に関係する 主な分野別計画等	京都文化芸術都市創生計画		

施策の評価

1 客観指標評価

指標名		24年度	25年度	26年度評価					
				前回値	最新値	目標値	達成度	評価	指標の ウエイト
1	ホール等の入場者数(人)	e	a	640,765	629,046	640,765	98.2%	b	1.00
2	京都芸術センターHPのアクセス件数(件)	a	a	129,608	180,655	129,608	139.4%	a	1.00
3	-	-	-	-	-	-	-	-	
4	-	-	-	-	-	-	-	-	
5	-	-	-	-	-	-	-	-	
6	-	-	-	-	-	-	-	-	
		c	a	客観指標総合評価				a	

2 市民生活実感評価

*この評価は、毎年5月頃に実施している京都市市民生活実感調査のアンケート結果を基にしています。

設問		26年度回答					有効回答 者数	評価
		そう思う	どちらかと言 うとそう思う	どちらとも 言えない	どちらかと言 うとそう思わ ない	そう思わ ない		
1	京都では、文化芸術にかかわる活動が盛んである。	150 28.7%	261 50.0%	87 16.7%	17 3.3%	7 1.3%	522	a
2	-							-
3	-							-
4	-							-
5	-							-
		市民生活実感調査総合評価						a

3 総合評価(客観指標総合評価＋市民生活実感調査総合評価)

A	施策の目的が十分に達成されている					25 年度	A
	重み付け	☒ 客観指標	a	☐ 市民の実感	a		
(重み付けの理由) 情報ネットワークや施設の環境整備といった客観的な数値での把握に適した施策であるため、客観指標を重視する。						25 年度	A
(原因分析) 【客観指標】●ホール等の入場者数については、各施設のホールの貸館利用率が平均約3%ほど低下し、また台風の影響により中止された公演などもあったため、前年度より低下している。そのため、a→b評価に下がったが、過去3年間の入場者数の平均値を大幅に上回っており、依然として安定した入場者数を確保できている。 ●芸術センターHPへのアクセス件数については、前年度と比較すると大幅に増加しており、3年連続a評価と高い評価で安定している。平成25年1月に実施したHPの全面リニューアルが主な要因と考えられる。 【市民の実感】伝統文化の継承や芸術系大学の集積による文化芸術環境の良さという京都の強みが反映された結果、昨年度に引き続きa評価となっている。						24 年度	B

今後の方向性の検討

<この施策を構成する事務事業>

	事業名	事業費の状況(千円)		26年度事務事業評価結果 における目標達成度評価	担当局
		25年度 決算額	26年度 予算額		
1	京都文化芸術コア・ネットワークの整備	4,840	5,480	普通	文化市民局
2	京都市久世ふれあいセンター	22,894	23,758	普通	文化市民局
3	京都市美術館	284,347	282,065	良い	文化市民局
4	京都市動物園	529,050	592,395	良い	文化市民局
5	元離宮二条城	650,813	685,460	良い	文化市民局
6	美術館基金積立金	—	320	—	文化市民局
7	京都芸術センター	141,687	142,924	—	文化市民局
8	京都コンサートホール	175,348	194,351	—	文化市民局
9	京都会館	56,068	90,118	—	文化市民局
10	京都市円山公園音楽堂	9,246	9,478	—	文化市民局
11	京都市文化会館	303,231	355,648	—	文化市民局
12	京都市美術館再整備事業	137,629	187,936	—	文化市民局
13	京都市美術館の在り方検討	73,467	—	—	文化市民局
14	新「京都市動物園構想」の推進	954,840	1,888,958	—	文化市民局
15					
16					
17					
18					
19					
20					

*予算額には人件費及び施設管理に係る経費を含みます。

<今後の方向性>

- 各文化施設において、割引制度の実施等によりホール利用の促進を図る。
- 京都芸術センターについては、広報・宣伝活動を強化し施設の普及に努める。
- 集客・国際観光拠点としての活性化に取り組む岡崎地域での京都会館の再整備を進めるとともに、京都市美術館再整備も再整備に着手するなど、世界的な交流を視野に入れた文化芸術環境の向上を図る。
- 京都市動物園については、引き続き、新「京都市動物園構想」に基づく整備を実施する。

施策名	0603	世界的な交流を視野に入れた文化芸術環境の向上					
指標名	ホール等の入場者数（人）						
担当課	文化芸術企画課		連絡先	3 6 6－0 0 3 3			
1 指標の説明							
コンサートホール，京都会館，文化会館の入場者数							
2 指標の意味							
市民が身近な場で文化芸術に親しんでいることを示す指標							
3 算出方法・出典等							
出典：事業担当課調べ							
4 数値							
	前回数値	最新数値	推移	目標値			
	24年度	25年度		数値	根拠	達成度	
数値	640,765	629,046	11,719人減少	640,765	過去3年間（平成22～24年度）の最高値（平成24年度）	98.2%	
	全国順位	中長期目標			備考	H22 580,354人 （全体996,176人） H23 575,388人 （全体958,379人） H24 640,765人	
		数値	目標年次	達成度			根拠
数値							
5 評価基準							
最新の数値が，過去3年間の a：最高値以上 b：最高値未満～上中間値（最高値と平均値の間）以上 c：上中間値未満～平均値以上 d：平均値未満～下中間値（平均値と最低値の間）以上 e：下中間値未満							
6 基準説明							
平成24年度から再整備のために京都会館を閉館しているため，過去3年間の実績から京都会館の来場者数を除いた数値をもとに，基準を設定した。 最高値：640,765（平成24年度） 平均値：598,836 最低値：575,388（平成23年度）							
7 評価結果							
24			25		26		
e			a		b		

指標名	京都芸術センターＨＰのアクセス件数（件）						
担当課	文化芸術企画課		連絡先	3 6 6－0 0 3 3			
1 指標の説明							
京都芸術センターＨＰのアクセス件数							
2 指標の意味							
幅広い市民が文化芸術に親しむ場である京都芸術センターの普及状況を示す指標							
3 算出方法・出典等							
出典：事業担当課調べ							
4 数値							
	前回数値	最新数値	推移	目標値			
	24年度	25年度		数値	根拠	達成度	
数値	129,608	180,655	51,047件増	129,608	過去3年間（22～24年度）の最高値（平成24年度）	139.4%	
	全国順位	中長期目標			備考	H22 67,746件 H23 76,102件 H24 129,608件 ※当該ＨＰは平成25年1月全面リニューアル	
		数値	目標年次	達成度			根拠
数値							
5 評価基準							
最新の数値が，過去3年間の a：最高値以上 b：最高値未満～上中間値（最高値と平均値の間）以上 c：上中間値未満～平均値以上 d：平均値未満～下中間値（平均値と最低値の間）以上 e：下中間値未満							
6 基準説明							
アクセス数は毎年変動するものであり，一定安定的な数字と比較する必要があるため，過去3年間の数値をもとに，基準を設定した。 最高値：129,608（平成24年度） 平均値：91,152 最低値：67,746（平成22年度）							
7 評価結果							
24			25		26		
a			a		a		